**■労働条件に関する質問例**

* 週に何日、何時間くらい働けますか？
* 働ける時間帯を教えてください。
* どのくらいの期間働こうと考えていますか？
* 月いくらくらい稼ぎたいですか？
* お盆や年末年始など、シフトに入れない時期は決まっていますか？
* 春休みや夏休みは、通常よりも多くシフトに入れますか？
* 家や学校からの通勤時間を教えてください。
* 交通手段を教えてください。
* 親や学校の許可は得ていますか？（高校生の場合）

雇用条件と一致するか、時間管理できそうかを確認することができます。

また、希望収入をクリアできる程度のシフトを組める見込みがない場合は、その旨を説明した上で応募者の意向を確認しましょう。

**■人柄やコミュニケーション力に関する質問例**

* あなたの長所と短所を教えてください。
* 1分程度で自己紹介してください。
* 趣味は何ですか？
* 休日はどのように過ごすことが多いですか？

第三者に簡潔に伝えられる能力や人柄を知ることができます。

**■ストレス耐性に関する質問例**

* これまでで一番つらかったことや、大変だったことは何ですか？
* 前のバイトを辞めた理由を教えてください。

応募者の答えづらい質問をすることで、どの程度ストレス耐性があるかを見極めることができます。

**■即戦力になりそうな人材かを確認する質問例**

* 今までにアルバイトをした経験はありますか？
* 具体的にどのような仕事をしていましたか？

アルバイト経験の有無や、募集職種と関連する仕事の経験があるかを確認することで、入社後すぐに活躍できそうな人材かを判断できます。

**■熱意や意欲に関する質問例**

* なぜこのバイトに応募しようと思ったのですか？
* 働こうと思ったきっかけは何ですか？
* このお店を利用したことはありますか？
* 最後に何か聞いておきたいことはありますか？

働く意欲や熱意を見極めることができます。

**■聞いてはいけない質問**

採用選考は、応募者の基本的人権を尊重し、適性・能力にもとづいて判断しなくてはなりません。

法律により、

* 本人に責任のない事項
* 本来自由であるべき事項

に関する質問は禁止されていますので、注意しましょう。

* **本籍地や出生に関する質問**

⇒「どちらのご出身ですか？」「本籍はどちらですか？」など

* **家族の職業や収入に関する質問**

⇒「ご両親のお仕事は何ですか？」など

* **住環境・家庭環境に関する質問**

⇒「一軒家ですか？」「家業を継ぐ可能性はありますか？」など

* **宗教や思想に関する質問**

⇒「尊敬する人物は誰ですか？」「どこの政党を支持していますか？」など

* **恋愛や結婚などに関する質問**

⇒「〇年以内に結婚や出産のご予定はありますか？」「産後も働きたいですか？」など

アイスブレイク中の会話であっても、誤解を与えてしまう可能性もあるため、こうした話題は避けましょう。